

ICANN60概要報告



Kelvin Wong (Head, Outreach & Public Responsibility, APAC, ICANN)
大橋 由美 (ICANN ジャパン・リエゾン)

2017年12月5日
第50回ICANN報告会

概観

第60回ICANN会議(ICANN60)

- ◎ 日程: 2017年10月28日~11月3日
- ◎ 開催地: UAE・アブダビ
- ◎ 会場チェックイン数: 1,909人
(うち初参加: 704人)
- ◎ 325セッション、423時間
- ◎ 年次総会
- ◎ アウトリーチ/能力開発セッション



注目を集めた話題とセッション

Steve Crocker理事長が退任、リーダーシップ賞を受賞

- ◎ Steve Crocker博士：14年にわたりICANN理事、その後半は理事長
- ◎ 10月30日のICANN60開会式でリーダーシップ賞を受賞
- ◎ 10月31日には有志による謝恩/送別会も
 - Vint Cerf氏、Goran Marby、Houlin Zhao氏、Larry Strickling氏、Fadi Chehade氏などがスピーチ

- ◎ 新理事長はCherine Chalaby



Dr. Steve Crocker

Goran Marby



Cherine Chalaby

Community Recognition Program

- ◎ 11月1日、ICANNの支持組織、諮問委員会および指名委員会で任期を満了した49名のコミュニティリーダーを表彰
 - コミュニティを主体としたICANNポリシー策定で中心的役割



APRALO 設立10周年

- ◎ Asian, Australasian and Pacific Islands Regional At-Large Organization (APRALO)が設立10周年
- ◎ 40のAPRALO At-Large Structure (ALS、各国で自主運営されているAt-Large組織)が能力開発セッションに参加



APRALO capacity-building
Session for ALSes

GDPRとは

- ◎ データ保護に関する法的枠組み・規制を取り決めたEUの法律
 - 目的: デジタル時代における市民の権利強化、規則のより厳格な執行
 - 1996年のEUデータ保護指令をもとに作成
- ◎ 2016年6月に発効、2018年5月から適用開始

GDPRがICANNに与える影響

- ◎ ICANN内部のデータ処理に関する方針
- ◎ 既存の契約(レジストリ契約、レジストラ認定契約)
- ◎ 将来策定されるWHOIS/RDS関連のコンセンサスポリシー

EU一般データ保護規則(GDPR)とICANN (2/4)

GDPRのインパクトに対する考え方

- ◎ GDPRはWHOISデータの利用・表示方法(単一の統合的なアプローチの導入を含む)に影響を与える可能性
- ◎ 将来のWHOISポリシーでは、GDPRの影響を考慮する必要
- ◎ 既存のWHOISポリシーに関しては、現行のWHOISサービスを提供しつつ、適用法とのバランスをとる必要

GDPR順守の促進にむけたICANNの活動

- ◎ EUおよびデータ保護当局との関係を構築・維持、GDPRがWHOISに与える影響を理解し、ICANNの対応を伝えていく
- ◎ レジストリとレジストラによってどの個人データが収集・保存・処理されるかを説明し、法的観点からの分析を加えた“user story matrix”を作成
<https://www.icann.org/resources/pages/gtld-registration-dataflow-matrix-2017-07-24-en>
- ◎ 法的分析をHamilton(法律事務所)に委託
<https://www.icann.org/en/system/files/files/gdpr-memorandum-part1-16oct17-en.pdf>

EU一般データ保護規則 (GDPR) と ICANN (3/4)

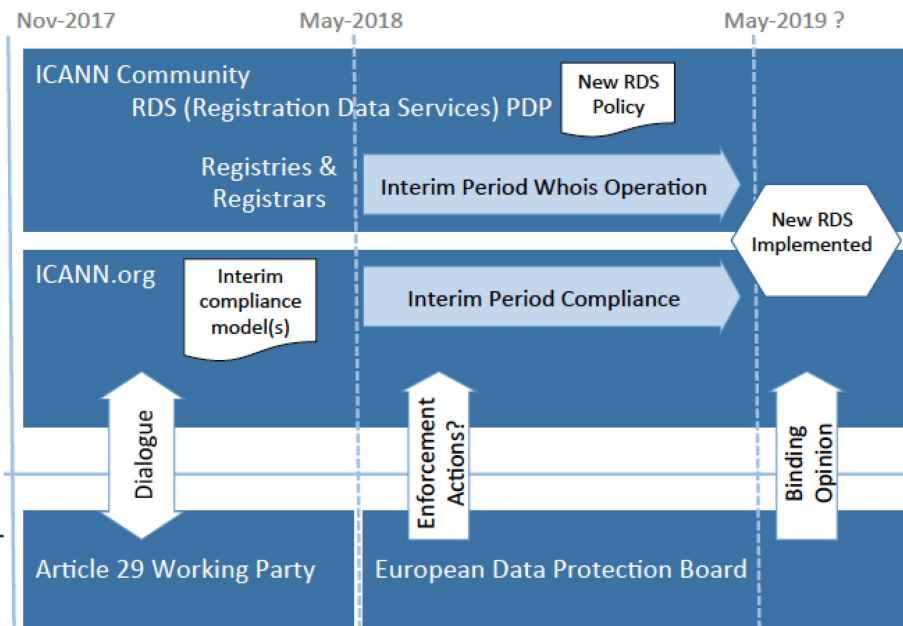
次のステップ

- ◎ Hamilton分析のレビューおよびさらに次の段階のレビューに向けた疑問点の洗い出しを、ICANNコミュニティ(レジストリ・レジストラを含む)に依頼中
- ◎ ICANNのアナウンスメント(2017年11月2日)
<https://www.icann.org/resources/pages/contractual-compliance-statement-2017-11-02-en>
 - ***ICANN Contractual Compliance will not enforce Registry or Registrar contractual obligations on handling of registration data, provided the Registry or Registrar who intends to deviate from these contractual obligations submits its planned model for GDPR compliance to ICANN Contractual Compliance and Global Domains Division***
 - 上記の適用条件 – そのモデルが、***既存の契約上の義務およびGDPRの順守を合理的に両立できるものであること。かつ、両立の方法を説明していること***
 - モデルはHamiltonで法的観点から分析

EU一般データ保護規則 (GDPR) と ICANN (4/4)

次のステップ(続き)

- ◎ マルチステークホルダーコミュニティ、データ保護当局、法執行当局、知的財産コミュニティなどに対するICANNのエンゲージメントを継続
- ◎ 詳細情報:
 - データ保護/プライバシーについて:
<https://www.icann.org/dataprotectionprivacy>
 - GDPRについて: <https://www.icann.org/resources/pages/gdpr-legal-analysis-2017-11-17-en>



コミュニティが作成した
スケジュールをICANN60で議論

APACスペースのF2Fセッション



APACスペースとは

- ◎ ICANN関連の話題をコミュニティで議論する「練習の場」
- ◎ 議論はコミュニティ主導で
- ◎ 2017年のフォーカスエリア：
 - DNS業界の話題
 - ICANNのポリシー策定プロセス
 - ICANNの各種レビュー

APACスペース @ ICANN60

- ◎ APACにおけるエンゲージメント活動の紹介
- ◎ 今後取り上げるべき話題をコミュニティで議論
- ◎ 国際化ドメイン名 (Internationalized Domain Names, IDNs)
- ◎ データプライバシー/データ保護 - APACスペース・サブグループでの検討

アジア

- 認知向上
- 能力開発
- 言語ローカライゼーション
- ステークホルダー参加促進
- マルチステークホルダーモデル
発展の促進

オセアニア

- 認知向上
- 能力開発
- 技術関連のエンゲージメント
- 政府へのエンゲージメント
- ALSへのエンゲージメント

APACスペースの最重要課題：参加の促進

◎ 能力開発

- レジストラ - 例：<http://go.icann.org/registrar-repository>
- 若者、新規参加者 - 例：APIGA

◎ コミュニティを主体とした議論

- ICANN報告会(各国)
- APACスペース(地域)



APACスペースにおけるコミュニティ・ディスカッション

今後取り上げるべき話題

- ルートゾーンKSKロールオーバーを含む技術関連課題、ブロックチェーンなどの新技術に関する話題 etc.

その他の話題: APACの能力開発

- 若者に限定されない、すべての人を対象とした能力開発
- APACスペースの新規参加者を導くメンターの任命
- 実際にICANNで取り上げられている話題やワーキンググループの議論にフォーカスしたセッションを若者向け能力開発プログラムに取り入れていく

議論への参加方法

- コミュニティのメーリングリスト: discuss@apacspace.asia
- コミュニティWikiページ:
<https://community.icann.org/display/GSEAPAC/APAC+Space>

次回ICANN会議 – ICANN61

- ◎ 2018年3月10日～15日
- ◎ 開催地：プエルトリコ・サンファン
- ◎ 詳細：<https://meetings.icann.org/en/sanjuan61>



ICANNの意見募集(12月4日現在)

案件	意見受付締切 (日本時間)
キリル文字のルートゾーンラベル生成ルール案	12月7日
IDN実装ガイドライン更新案	12月11日
ICANNのアカウントビリティ強化 - 多様性のための勧告	12月16日
ICANNオンブズマン・オフィス改善にむけた勧告	12月23日
ICANNスタッフのアカウントビリティに関する勧告案	1月6日
ICANNの管轄に関する勧告案	1月6日
「競争、消費者の信頼および消費者の選択肢に関するレビュー」 勧告の新セクション	1月9日
ICANNが実施するレビューの運用基準案	1月16日

※ICANN意見募集アーカイブ: <https://www.icann.org/public-comments>

ご清聴ありがとうございました



One World, One Internet

Visit us at icann.org



[@icann](https://twitter.com/icann)



facebook.com/icannorg



youtube.com/icannnews



flickr.com/icann



linkedin/company/icann



slideshare/icannpresentations



soundcloud/icann